

2011年度

科目名	同和教育B				
担当教員	金井 英樹				
配当	教育1		コード	52005	
開期	後期	講時	金曜日2限	単位数	2
授業テーマ	反差別と共生のための同和教育				
目的と概要	反差別と共生の視点から同和教育の普遍性を明らかにする。差別の現実から深く学び、不可侵・不可被侵の関係を構築するための方法を、ともに考えたい。差別を自己との関わりで見つめ直す機会にしてほしい。				
成績評価法	基本的に後期末提出のレポートの成果(70%)と、出席の状況等によって評価する。 授業時のレポートや毎時提出のコミュニケーション・ペーパーも、平常点(30%)として参考にする。				
テキスト	特に指定しない。適宜レジュメを配布する。				
参考書	中野陸夫他著『同和教育への招待』解放出版社。 その他に参考文献を授業で紹介する。				
履修に当た ての注意・助言 /準備学習	<学び>にあたって、真摯であってほしい。				
講義計画					
1. 戦争と教育 教育が戦争に果たした役割とは。 2. 戦後の部落問題 戦後史の中の部落問題。 3. 部落問題の現在 部落問題のいまを探る。 4. 前近代の差別観念 貴賤観とけがれ観を解析する。 5. 近代の差別観念 優劣観・優生思想・健康観・排外思想。 6. 反差別の運動Ⅰ 差別と闘った人たちの動き。 7. 反差別の運動Ⅱ 差別と文学、音楽、芸術との関わり。 8. アジアと日本 東アジア圏の中で日本を見る。 9. 在日コリアン史 在日コリアンの歴史と現状。 10. 「新渡日」の人々 「ニューカマー」の現状。 11. 日本移民史 近代日本の移民政策を検証する。 12. 夜間中学の思想 識字運動と夜間中学の現状。 13. 国際人権諸条約 人権の国際的規準を学ぶ。 14. 多文化共生教育 多文化共生社会への展望。 15. まとめ 差別をなくす教育実践の創造。					